

恵北福祉会だより

恵翔苑

お花見ドライブ



福寿苑

上矢作 熊野神社
御例祭の御神輿を
披露してください
ました



社会福祉法人 恵北福祉会

〒508-0351 岐阜県中津川市付知町4575-1
TEL.0573-82-4718(代表) FAX.0573-82-4701(代表)
ホームページURL <https://keihoku.or.jp>



ホームページQRコード

- 特別養護老人ホーム 恵翔苑 TEL. 0573-82-4718(代表)
- 生活支援課 TEL. 0573-82-2105(直通)
- ケアハウス リリーフ館 TEL. 0573-82-4728(直通)
- デイサービスセンター 恵翔苑 TEL. 0573-82-2550(直通)
- 居宅介護支援事業所 恵翔苑 TEL. 0573-82-2500(直通)

- 〒509-7512 岐阜県恵那市上矢作町下723-1
- 特別養護老人ホーム 福寿苑 TEL. 0573-48-3161(代表) FAX.0573-48-3167(代表)
- 生活支援課 TEL. 0573-48-3993(直通)
- デイサービスセンター 福寿苑 TEL. 0573-48-3161
- 居宅介護支援事業所 福寿苑 TEL. 0573-48-3161

令和7年度 恵北福社会 事業計画

基本理念

- 人と人とのつながり、人と自然との関わりを大切に「あなたに会えてよかった」と思ってもらえるサービスの提供を目指す。
- その人がその人らしく、安心して暮らせるもう一つの我が家。

職員心得

職員は「仕事を愛し、地域を愛し、人を愛す」をモットーに礼節を重んじ、自己研鑽に努める。

重点項目

(1) 恵北福社会の品格

“ただ立っただけで恵北福社会の人だと分かる”くらいに自らを高めていくのが「恵北福社会の品格」。今年度は挨拶マナーに取り組みます。一年かけて、外部講師による挨拶マナー講習を全職員対象に開催し、相手に「安心感」と「信頼感」を与える印象や話し方、さらには相手を想ったコミュニケーションの手法を、事例紹介や医療・介護現場で起こりうる題材を用いた演習を交えながら学びます。昨今の医療・介護の現場では、医療・介護行為の提供はもちろんのこと、ご利用者やそのご家族の方、職員同士にも相手に「安心」「信頼」していただける対応力が求められます。「挨拶が組織を変える」という言葉があるように、『適切な挨拶』が組織の習慣になると職員が『動く人材』へと変化し、組織の風土が協力的で明るく前向きに変化し、他者への配慮がたくさんできる、そんな品格を目指します。

(2) 人と人とのつながり

2020年2月にダイヤモンド・プリンセス号での集団感染が報道されて始まった日本での新型コロナウイルス感染症は、これまでの社会の常識を大きく変えてしまいました。2023年5月に「5類感染症」になりましたが、介護施設では高齢者や基礎疾患を持つ方が集団生活をしているため、マスクの着用や体調チェックなど引き続き基本的な感染対策が求められています。職員がご利用者に見せられる笑顔は目元だけで、大人数でのレクリエーションは自粛され、外部から来られた方はしばらく距離をおいて過ごしていただいたり、ご家族の面会も30分ほどにさせていただいたり、職員が集まって飲食することも控えています。「この状態がずっと続くのか？」という声も出ています。

今年度は感染予防の基本的な対応を取った上で、人と人とが関われる機会をもっと増やせるよう、ご利用者同士の交流、ご家族の面会や、地域の方に訪れていただける機会、地域の方々とのお互いの距離が近づけるよう地域に出て行く機会や職員同士が楽しく交流する機会づくりに取り組みたいと思います。

(3) 人と自然との関わり

建物の中に居ると季節を感じる機会が少なくなりがちで、「今の季節は何でしょう？」の問い掛けに、「わからん」と言われてしまうことがあります。ご利用者皆さんがこの問い掛けに正解できるよう、今年度は「施設の中に季節を持ち込もう、気候が良ければ外へ出よう！」を合い言葉に、季節感を意識した会話、食事、お風呂、レクリエーション、行事、飾り付けなどを企画して職員全員が実行します。

また、近年の気候変動や自然災害の前に私たちは無力ですが、持続可能性という意味で大雨や台風、地震などの自然災害に対して、いつ起こってしまっても即行動ができるように昨年度「事業継続計画（BCP）」を作成しました。今年度も計画内容をひとつひとつ充実させていきます。

(4) 「あなたに会えてよかった」と思ってもらえるサービス

「ありがとう」の一言に癒やされる、ご利用者と一緒に笑えることがやりがいになる。介護の仕事を始めた頃に経験したあの感情を覚えていますか？

「施設の介護を変えよう」と平成17年に流れ作業の様なお風呂介助をやめて家庭用の浴槽を使って一人ずつゆっくり入浴していただく「ひとり浴」という入浴ケアからスタートした恵北福社会の新しい介護は、食事の時間も排泄ケアの時間もご利用者の生活リズムに合わせていこうという「バラバラ誘導」、ご利用者の尊厳を守りその人らしい生活を続けられるよう支援する看取りケアなどへ取り組みを拡げてきました。昨年度もたくさんの方が施設を訪れ、出会いとお別れとがありました。年月が経ち職員が入れ替わっても「ご利用者中心」の考え方を継承できるように、今年度も多職種が協力して取り組みます。

また、地域の現状としてデイサービスのご利用者が減少傾向ですが、延長サービス、週末営業、年末年始営業、などの特色を活かしながら、恵北福社会の介護サービスの入り口として「家で過ごすよりも楽しい」と思えるデイサービスを目指します。

(5) その人がその人らしく

私たちはこれまで様々な障がいや疾患のことを勉強してきました。例えば、右脳の脳梗塞のあった方は身体の左側の運動麻痺や感覚障害に加えて半側空間無視が出現するということは良く分かっていますが、分かっていることとご利用者ひとりひとりがどういう感じ方をしているか理解しているかは別です。職員もご利用者も年齢層が幅広く、体格も違えば、得意なこと不得意なこと、生活習慣やものの考え方、受けとりかたも違います。

今年度は「その人をもっと知ろう」をテーマに、職員からご利用者やご家族へ積極的にコミュニケーションをとって生活の中の「その人らしさ」を見つける度に記録に残し共有することで、個別ケアについてもう一段階考えを深めていきます。

(6) 安心して暮らせるもう一つの我が家

私たちは食事委員会、排泄委員会、入浴委員会、レクリエーション委員会、事故防止委員会、感染予防委員会などを立ち上げ、ご利用者の生活の質（QOL）の向上につながる様々な取り組みを行ってきました。

今年度のテーマは「自分が入りたい施設」。もし自分が利用者として施設に来た場合にどのような毎日になるか？自分ならどんな生活をしたいか？それをかなえるためには何をしたらいいのか？を、各委員会で考えて取り組みます。ご利用者の目線で、日常生活をどのように見、感じているのかを体験していきます。

また、建設から25年以上経過し設備更新が必要となっている箇所については、故障や水漏れなど大きなトラブルが起こる前に、早めに新たな設備・機器へ更新することで効率的なエネルギー利用と快適な生活の実現を図ります。

(7) 人を育てられる人を育てよう

「人を育てられる人を育てる」というのは、誰かが後進を育てたら終了ということではなく、育てられた職員が次に誰かを育て、その育成の連鎖を大切にしようというものです。経験や年齢にとらわれず、これからの中核を担う人材育成に取り組み、恵北福祉会の次代をつくっていきます。

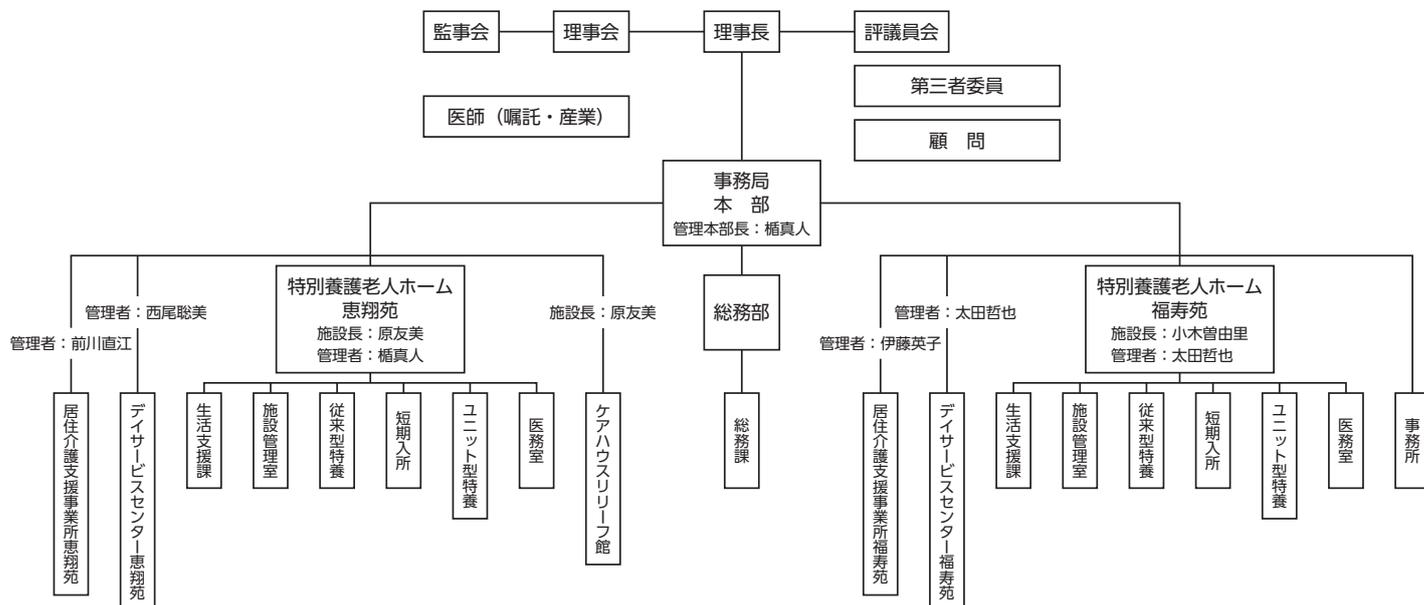
少子高齢化や労働人口の流動化で多くの産業で働き手が不足しており、介護分野では特に深刻で求人への応募が非常に少ない状況で、人材紹介会社や外国人材に頼らざるを得ない状況となっています。当法人も人材確保のため様々な媒体で採用活動を行っており、2024年7月にはミャンマーから2名の特定技能外国人を採用し、福寿苑で勤務しており、自国で勉強し日本語能力検定N3に合格して日常会話ができる日本語力を身につけて就職し、一生懸命働く姿に他の職員は良い刺激をもらっています。2025年はさらに4名の特定技能外国人職員を採用予定で、合計2名が恵翔苑で、4名が福寿苑で働くこととなります。採用から育成まで、全ての職員が「長く働きたい」と思える職場を目指します。

(8) 職場に未来の道具を

例えば、ドラえもんに出てくる「未来の道具」はデジタル・トランスフォーメーション（Digital Transformation）など業務効率化をはかる最新ツールの象徴です。介護人材の確保が困難になっている中で、日々サービス提供を行う施設の業務において様々なテクノロジーを駆使してケアの質を維持しながら業務の効率化を図ることが急務となっています。2024年は名古屋市で開催された介護機器EXPOに行き、記録や見守り、入浴などについて最新の介護機器を実際に見て触って体験してきました。

2025年は実際に恵北福祉会の介護現場で活用できる介護機器を導入し、次世代につながる画期的なアイデアを施設に取り入れるよう取り組みます。

社会福祉法人恵北福祉会 組織図 (R7.4.1～)



恵翔苑



お花見弁当



おやつバイキング



リリーフ館 お花見ドライブ

福寿苑



満開の桜と一緒にお花見



おやつバイキング



握りずし

施設でのひんやり

ご寄附をありがとうございました。

令和6年12月～令和7年3月

中津川市付知町	熊谷 康良 様	現金50,000円
中津川市福岡	曾我 ゆみ子 様	紙おむつ、衣類
恵那市上矢作町	匿名	お米20kg
恵那市明智町	寺澤 悟 様	お米60kg
中津川市付知町	匿名	タオル
中津川市駒場町	三菱電機株式会社 中津川製作所 様	りんご、 りんごジュース
中津川市田瀬	伊藤 悟 様	現金100,000円、 テレビ
恵那市明智町	日本赤十字奉仕団 明智支部 様	清拭用布
恵那市上矢作町	中根 将晴 様	現金50,000円
恵那市上矢作町	上矢作小学校 様	みそ2kg

中津川市付知町	片田 利江子 様	観葉植物、オムツ、 靴下 他
中津川市坂下	原 征夫 様	現金100,000円、 車椅子
中津川市付知町	匿名	タオル、ぞうきん、 浴衣
中津川市付知町	早川 誠一 様	現金100,000円、 テレビ 他
愛知県一宮市	木村 敬子 様	現金30,000円
中津川市付知町	塩見 五十鈴 様	切り布
中津川市蛭川	青山 浩三 様	現金50,000円、 大根
中津川市苗木	梅田 直行 様	現金100,000円